



あやめ



文責：生徒指導主事 櫻本直弘

二学期が始まりました

一ヶ月以上に及ぶ夏休みが終わりました。昨日、9月1日（月）に始業式が行われ、いよいよ2学期の学校生活のスタートです。まずは、1学期終業式同様に櫛形中の生徒みんなの元気な姿が確認できたこと、そして整然と2学期始業式が行われたことに大きな喜びを覚えました。学校に登校し、みんなが集まる…。それはある意味「当たり前のこと」なのかもしれませんが、その「**当たり前**」が「**当たり前**」に行われるということがどれほど**貴重なことなのか**…。そう思いませんか。

この夏休み中、全国各地で水難事故や交通事故が発生しました。また、豪雨等に伴う災害や記録的な猛暑による熱中症事案も発生しました。事故にしろ、災害にしろ、すべて「**一瞬**」の出来事です。その一瞬で人生や生活、そして生命さえも大きく変わってしまいます。だからこそ、**私たちは「今ある幸せ」に、そして「命の危機なく安全に生活できていること」に感謝しなければならない**のです。

さて、話は変わりますが、今学期は紫翠祭（しすいさい：本校の学園祭の呼称）にはじまり、新人大会、各種コンクール、強歩大会、生徒会役員選挙等大きな行事が目白押しです。1年生にとっては、はじめての行事ばかりだとは思いますが、それぞれの行事を経験する中で**個人としても、集団としても成長して欲しい**と思います。部活動や生徒会活動においては3年生から2年生へのバトンが引き継がれる時期です。2年生にとっては、**これからの櫛形中学校を担う自覚と責任を育てていくこと**が期待される時期です。また、3年生にとっては、小中9年間の義務教育の集大成の時期であり、自己実現の大きな一歩ともいえる「**進路選択**」に向けての**重要な学期**となります。先の見通しを持ち、目標を立て、計画的に学習を進めることが大切です。すべての学年にとって「実り多い2学期」になることを期待しています。

清々しい 挨拶

おもいやり ゾーン

行事ごとに

学校の顔と

悔いのない

成長を！（1年）

なる準備（2年）

進路選択（3年）

「躍動した櫛中生」県から関東・全国へ…

今年の夏は「甲子園」に県民の注目が集まりました。猛暑の中ひたむきに戦う高校生…。県勢初の「決勝進出」「深紅の大優勝旗」は来年度以降に持ち越しですね…。

そんな高校球児の戦いに負けなくらいの熱戦が中学校の舞台でも繰り広げられ、県・関東・全国といった大きな舞台で大活躍した櫛中生もたくさんいました。

まさに「**櫛中部活動ここにあり！**」素晴らしい活躍でした。

- ・吹奏楽部 県吹奏楽コンクール 銀賞（西関東大会出場）
- ・野球部 県総合体育大会 2位（関東大会出場）
- ・弓道部 県総合体育大会 男子団体 優勝【4連覇】
女子団体 優勝
（男女とも関東・全国大会出場）
- ・陸上部 県総合体育大会 共通男子総合 優勝
共通女子総合 優勝【4連覇】
- ・弓道部 全国中学生弓道大会 男子団体 5位

※県大会個人成績は割愛しました



生活リズムを取り戻そう



一ヶ月以上にわたる長い（幸せな）夏休みでしたが、生活面での自己管理はできたでしょうか。チャイムの無い家庭での生活から、いよいよ「**学校での生活**」が再開され、集団生活が再スタートすることになります。夏休みでちょっと崩れた生活リズムをいわゆる「**学校モード**」に早く切り替えましょう。朝から元気な学校生活が送れるように「**早寝**」「**早起き**」「**朝ごはん**」をぜひ意識してみてください。特に「**はじめての紫翠祭**」を経験することとなる**一年生**にとっては、これから「紫翠祭」の取り組みが本格化するなかで肉体的疲労も十分予想されます。だからこそ、この「**スタートの週**」はとても重要です。リズム感のある生活を早い段階でしっかりと取り戻しましょう。

そして最後になりますが、一学期以上に日々の授業を大切に、行事と学習の両面が充実した学校生活を櫛形中学校生徒全員で創り上げていきましょう。